Ⅶ　指標

東部振興構想では、計画の成果や進捗状況を把握するため、KPI（重要業績評価指標）を設定します。また、KPI を補完し、各ヴィジョンの実現に向けた地域の変化や取組の状況を把握するため、参考指標を設定します。

１．KPI（重要業績評価指標）の設定

10 年後の東部地域を見据え、成果指標として、次のとおり、KPI(重要業績評価指標)を設定します。目標値は計画の中間となる５年後の令和８年度と 10 年後の令和 13 年度で設定します。

（１）KPI(重要業績評価指標)

KPI(重要業績評価指標)	基準値 （基準年）	実績値	目標値 （R8）	目標値 （R13）	測定方法
東部地域の生産年齢人口割合 ※15 歳～64 歳	58.4% （R2）	未確定	54.0%	50.7%	国勢調査データを基に算出します。

≪東部地域の生産年齢人口割合(住民基本台帳データ)≫

令和7年度国勢調査の結果が未確定であるため、参考として KPI の達成状況を確認するため、住民基本台帳のデータを基に算出します。

	基準値 （基準年）	実績値	目標値 （R8）	目標値 （R13）	測定方法
東部地域の生産年齢人口割合 ※15 歳～64 歳	59.3% （R2）	55.7% （R7）	53.8%	50.7%	住民基本台帳データを基に算出します。

2．KPI の達成に向けたヴィジョンごとの参考指標

KPI の達成に向け、ヴィジョンごとの地域の変化や取組状況を把握するため、次のとおり参考指標を設定します。

《ヴィジョン１　多様な人が暮らし続けられるまち》

キーワード	参考指標	基準値（基準年）	目指す方向（令和 13 年度）	備考（測定方法など）
高齢者	生きがいを持って暮らしている 65 歳以上の住民の割合	80.9%（R3）	↗	市民意識調査の結果のうち、東部地域分を抜粋して算出します。
子育て世代	東部地域に住み続けたい、または住みたいと思う 20 歳～30 歳代の市民の割合	―	↗	市民意識調査の結果にて算出します。
若者	若者が参加するプロジェクト数（まちづくりのプロジェクト数）	３件（R4）	↗	市、プラットフォーム及び市民団体などによる大学生以下の若者が参加する年間のプロジェクト（市が把握できるものに限る）の数を集計します。
交流	プラットフォームによる交流イベント回数	10 回（R4）	↗	
都市インフラ	過去 1 か月以内に公共交通機関を利用している地域住民の割合（直近３ヵ年の平均）	41.9%（R7）	↗	市民意識調査の結果のうち、東部地域分を抜粋して算出します。

《ヴィジョン２　多様な職業が共存し、持続できるまち》

キーワード	参考指標	基準値（基準年）	目指す方向（令和 13 年度）	備考（測定方法など）
農業・商工業	果樹栽培サポータークラブ登録者数	24 人（R2）	↗	基準値は、JA が実施する果樹栽培サポータークラブの総登録者数を集計します。 ※基準値については、果樹栽培サポータークラブの前身のモモ栽培サポーター制度の登録者数とします。
新規ビジネス	東部地域における起業･創業に対する補助件数	６件（R2）	↗	商工振興課で実施する補助金のうち、東部地域に関する申請した件数（年間）

《ヴィジョン３　訪れたくなる、住みたくなる魅力のあるまち》

キーワード	参考指標	基準値（基準年）	目指す方向（令和 13 年度）	備考（測定方法など）
地域資源	東部地域の公園･緑道を活用したイベント回数	102 回（R7）	↗	東部地域にある公園・緑道における都市公園内行為許可申請件数
情報発信	東部地域魅力発信 Instagram アカウントのフォロワー数	―	↗	東部地域魅力発信 Instagram 公式アカウントの年度末時点におけるフォロワー数
住まい	住まいのコンシェルジュにおける相談件数	―	↗	基準値は、空き家の所有者及び利活用希望者に対する相談窓口としての住まいのコンシェルジュの東部地域の年間相談件数を累計で算出します。
住民活動	過去１年間に市内の公益的活動または区（自治会）や区を単位とした地域活動に参加したことがある地域住民の割合	29.4%（R3）	↗	市民意識調査の結果のうち、東部地域分を抜粋して算出します。 ※基準値は、以前の問い『区や市民活動団体などが開催する活動に過去１年間で１回以上参加したことがある地域住民の割合』の数値としています。

※基準値が「ー」のものは令和９年度に令和８年度の実績値を基準値として設定します。